

# 平成20年度3月補正予算案の概要

## 1 予算規模等

今回の補正予算は、小・中学校耐震補強対策事業等の公共事業、企業立地促進対策費、生活路線維持運行対策費等の施策費、単独事業及び経常経費の過不足について予算措置しています。

この結果、一般会計では、補正額8,609万7千円の減、補正後の予算総額は、歳入歳出それぞれ421億2,767万円となり、対前年度同期比は、7億5,942万1千円、1.8%の減となっています。

また、特別会計では、

(1) 住宅新築資金等貸付事業特別会計は、補正額99万2千円の増、補正後の予算総額は、歳入歳出それぞれ4,323万円となり、対前年度同期比は、486万5千円、10.1%の減となっています。

(2) 平尾墓園事業特別会計は、補正額450万円の減、補正後の予算総額は、歳入歳出それぞれ2,885万4千円となり、対前年度同期比は、1,032万8千円、55.7%の増となっています。

(3) 公共下水道事業特別会計は、補正額3,131万7千円の減、補正後の予算総額は、歳入歳出それぞれ70億7,161万9千円となり、対前年度同期比は、5億7,583万2千円、7.5%の減となっています。

(4) 国民健康保険事業特別会計は、補正額2,574万1千円の減、補正後の予算総額は、歳入歳出それぞれ126億19万1千円で、対前年度同期比は、11億3,200万7千円、14.8%の減となっています。

(5) 介護保健事業特別会計は、補正額1,061万円の減、補正後の予算総額は、歳入歳出それぞれ100億7,076万3千円で、対前年度同期比は、4億8,117万3千円、5.0%の増となっています。

(6) 後期高齢者医療事業特別会計は、補正額1,286万6千円の増、補正後の予算総額は、歳入歳出それぞれ15億5,478万5千円となっています。

一般会計、特別会計合わせた補正額は、1億4,440万7千円の減、補正後の予算総額は、歳入歳出それぞれ749億9,168万円となり、対前年度同期比は、134億828万2千円、15.2%の減となっています。

## 2 一般会計補正予算の主な事業

### (1) 公共事業

#### 小・中学校耐震補強対策事業（教育委員会事務局 学校教育課）

##### 1 事業目的

地震による校舎、体育館の倒壊等の被害から児童・生徒を守り、安全で快適な教育環境の整備を図る。

##### 2 補正の内容 補正減

(単位：千円)

事業費(小学校)		補正前	今回補正額	補正後
		804,996	△43,163	761,833
財源内訳	国	179,022	130,978	310,000
	市債	468,400	△130,700	337,700
	その他	100,000	0	100,000
	一財	57,574	△43,441	14,133
事業費(中学校)		補正前	今回補正額	補正後
		170,257	△18,440	151,817
財源内訳	国	25,265	28,390	53,655
	市債	107,900	△35,100	72,800
	一財	37,092	△11,730	25,362

入札減少金等により、不要となった委託料・工事費を減額する。

(1) 委託料 △36,251千円 (小学校△18,070千円、中学校△18,181千円)

(2) 工事費 △25,352千円 (小学校△25,093千円、中学校△259千円)

##### 3 補正に係る財源内訳

(1) 国 1/2 (159,368千円)

(2) 市債 (補助) 75% (△165,200千円) (交付税算入率 50%)

(3) 市債 (単独) 75% (△600千円)

(4) 一財 (△55,171千円)

公共事業は、これらの事業で6,884万9千円の減となっています。

### (2) 施策費

#### (施) 公共下水道事業特別会計繰出金 (環境部 下水道管理課)

##### 1 事業目的

公共下水道事業特別会計において実施する建設事業等に関する一般会計繰出金

##### 2 補正の内容 補正減

(単位：千円)

事業費		補正前	今回補正額	補正後
		89,700	△9,969	79,731
財源内訳	一財	89,700	△9,969	79,731

#### ◇単独下水道事業費 (特別会計ベースの事業費)

##### 1 事業目的

雨水の排除と汚水の処理により、生活環境の改善及び公共水域の水質保全を図るとともに、浸水被害の解消を図るため雨水・汚水の計画的な面整備を行う。

##### 2 補正の内容 財源補正及び組替

国からの工事補償金の交付及び受益者負担金の増加見込みに伴う財源補正並びに上水道移設補償費の増額による組替を行う。

- (1)委託料                   △ 4, 600千円
- (2)工事費                   △17, 600千円
- (3)公有財産購入費       △20, 000千円
- (4)補償費                   42, 200千円

**3 補正に係る財源内訳**

- (1)市債 95% (△3,800千円) (交付税算入率37%)
- (2)受益者負担金 (10,000千円)
- (3)諸収入 (3,769千円)
- (4)一財 (△9,969千円)

**(施) 後期高齢者医療事業特別会計繰出金 (福祉部 国保課)**

**1 事業目的**

後期高齢者医療制度に係る市の義務負担分及び事務費等の繰出金

**2 補正の内容**       繰出金の追加

(単位：千円)

事業費		補正前	今回補正額	補正後
			280, 163	<b>6, 566</b>
財源内訳	県	162, 354	<b>4, 924</b>	167, 278
	一財	117, 809	<b>1, 642</b>	119, 451

平成20年度の後期高齢者医療保険基盤安定負担金 (保険料軽減措置に対する費用負担) が確定したことにより、繰出金を追加する。

- (1)繰出金   6, 566千円

**3 補正に係る財源内訳**

- (1)県 3/4 (4,924千円)   (2)一財 (1,642千円)

**企業立地促進対策費 (経済部 商工労政課)**

**1 事業目的**

新居浜市企業立地促進条例に基づき、市内への企業立地を促進するため必要な奨励措置を講じ、本市産業の振興・多様化と雇用の促進を図り、地域の活性化に資する。

**2 補正の内容**       補助金の追加

(単位：千円)

事業費		補正前	今回補正額	補正後
			50, 093	<b>230, 856</b>
財源内訳	一財	50, 093	<b>230, 856</b>	280, 949

平成20年度の奨励金交付対象事業及び奨励金交付予定額が確定したことにより、補助金を追加する。

- (1)補助金   230, 856千円

**3 補正に係る財源内訳**

- (1)一財 (230,856千円)

## 生活路線維持運行対策費（経済部 運輸観光課）

### 1 事業目的

公共輸送手段を必要とする市民にとって不可欠な生活交通路線を維持するため、「新居浜市生活交通バス路線維持・確保対策事業費補助金交付要綱」に基づき助成する。

### 2 補正の内容 補助金の追加

（単位：千円）

事業費		補正前	今回補正額	補正後
			72	45,106
財源内訳	県	0	11,352	11,352
	一財	72	33,754	33,826

補助対象期間（平成19年10月1日～20年9月30日）の路線バスの運行実績がまとめ、補助金の額が確定したことにより、補助金を追加する。

(1) 補助金 45,106千円

周桑営業所～マイントピア別子等8路線11系統

### 3 補正に係る財源内訳

(1) 県 1/2 (11,352千円) (2) 一財 (33,754千円)

施策費はこれらの事業で3億5,119万3千円の増となっています。

### (3) 単独事業

単独事業は、4,134万4千円の減となっています。

### (4) 経常経費

経常経費は、2億9,709万7千円の減となっています。

## 3 事業を賄う財源（款別歳入）

（単位：千円）

款	補正前の額	今回補正額	計
市税	19,296,000	538,217	19,834,217
地方譲与税	408,000	△12,000	396,000
配当割交付金	79,000	△58,000	21,000
株式等譲渡所得割交付金	40,000	△20,000	20,000
地方消費税交付金	1,148,000	△120,000	1,028,000
地方特例交付金	184,451	21,065	205,516
地方交付税	2,518,940	30,000	2,548,940
国庫支出金	4,599,052	145,337	4,744,389
県支出金	2,293,314	4,548	2,297,862
財産収入	181,058	△67,809	113,249
寄附金	26,344	△21,124	5,220
繰入金	1,688,500	△985,357	703,143
諸収入	1,902,669	△4,574	1,898,095
市債	4,881,100	463,600	5,344,700
計	42,213,767	△86,097	42,127,670

## 4 特別会計の補正内容

(※財源内訳は今回補正に係る財源のみ記載しています。)

### (1) 住宅新築資金等貸付事業特別会計

(単位：千円)

事業費		補正前	今回補正額	補正後
		42,238	992	43,230
財源内訳	諸収入	11,360	1,582	12,942
	県支出金	590	△590	0

公債費の追加及び財源補正

- ・公債費（992千円、繰上償還に伴う元金の増等）

### (2) 平尾墓園事業特別会計

(単位：千円)

事業費		補正前	今回補正額	補正後
		33,354	△4,500	28,854
財源内訳	繰入金	8,693	1,500	10,193
	市債	6,000	△6,000	0

墓園建設事業費の減額

- ・墓園建設事業費（△4,500千円、入札に伴う補正減）

### (3) 公共下水道事業特別会計

(単位：千円)

事業費		補正前	今回補正額	補正後
		7,102,936	△31,317	7,071,619
財源内訳	分担金及び負担金	42,000	10,000	52,000
	繰入金	1,575,909	△41,286	1,534,623
	諸収入	1	3,769	3,770
	市債	3,655,600	△3,800	3,651,800

公債費の減額及び建設費の組替

- ・公債費（△31,317千円、借入利率の減による利子の減等）
- ・単独下水道事業費（組替、補償費・工事費等）

### (4) 国民健康保険事業特別会計

(単位：千円)

事業費		補正前	今回補正額	補正後
		12,625,932	△25,741	12,600,191
財源内訳	国庫支出金	2,947,483	△8,826	2,938,657
	財産収入	1,015	191	1,206
	諸収入	28,981	△8,280	20,701
	県支出金	392,538	△8,826	383,712

一般被保険者療養給付費等の追加及び特定健康診査等事業費等の減額

- ・保険給付費（281,224千円）
  - 一般給付費、一般療養費、一般高額費（一般被保険者に係る保険給付の増）
  - 退職給付費、退職高額費（退職被保険者に係る保険給付の減少）
- ・保健事業費（△58,781千円）
  - 特定健康診査等事業費（特定健診の受診者の見込み減）
- ・基金積立金（191千円）
  - 国民健康保険財政調整基金積立金
- ・予備費（△248,375千円）

## (5) 介護保険事業特別会計

(単位：千円)

事業費		補正前	今回補正額	補正後
		10,081,373	△10,610	10,070,763
財 源 内 訳	国庫支出金	2,438,289	△856	2,437,433
	支払基金交付金	2,990,074	△4,748	2,985,326
	県支出金	1,411,488	△1,915	1,409,573
	繰入金	1,428,193	△3,280	1,424,913
	財産収入	0	189	189

一般管理費等の追加及び介護予防特定高齢者施策事業費の減額

- ・総務費（1,608千円）
  - 一般管理費（介護報酬改定に伴うシステム改修費）
- ・地域支援事業費（△15,316千円）
  - 介護予防特定高齢者施策事業費（生活機能評価の受診者及び通所型介護予防事業の参加者の見込み減）
- ・基金積立金（3,098千円）
  - 介護給付費準備基金積立金（積立金の追加）

## (6) 後期高齢者医療事業特別会計

(単位：千円)

事業費		補正前	今回補正額	補正後
		1,541,919	12,866	1,554,785
財 源 内 訳	繰入金	314,186	6,566	320,752
	国庫支出金	0	6,300	6,300

後期高齢者医療広域連合費等の追加

- ・総務費（6,300千円）
  - 徴収費（保険料の軽減対策等に係るシステム改修費）
- ・後期高齢者医療広域連合納付金（6,566千円）
  - 後期高齢者医療広域連合費（保険基盤安定事業負担金の増）